



編集後記

「社会貢献活動年間報告書2012」の発行にあたって

8冊目となる「社会貢献活動年間報告書2012」をお届けします。

この報告書は、2012年1月から12月までの一年間に当機構と会員が実施した社会貢献活動を取りまとめたものです。

2011年3月に発生した東日本大震災から2年が経過し、被災地では、がれきの撤去は一段落しましたが、復興計画は思うように進まず被災地の多くの方々は未だ仮設住宅の生活を強いられるなどその過酷さは想像に余りあります。遊技業界は震災直後からいち早く義援金の拠出を行い、組織全体で被災地を支えて来ました。2012年も、被災地からの要望に合わせてボランティア活動など人的支援を数多くしてきました。今後も復興支援を継続して行くことが重要となっています。

当機構の平成24年度の助成事業では、被災地の復興に少しでもお役に立てることを期待して、「東日本大震災復興関連事業」と「コミュニティ強化支援事業」を特別助成枠をとして設けました。被災地域の生活を支援する活動、伝統文化を大切に活動のほか、今まさに必要とされ

ている「心のケア活動」など精神面を支える活動の成果もこの報告書に記載しました。是非ご一読ください。平成25年度の助成事業では、被災地域を支援する特別助成枠を継続しました。震災関連では昨年の3倍強の申請があり、東日本大震災復興関連への支援の必要性を実感いたしています。

2012年版の編集に当たっては、復興への弾みと景気回復にむけて「明るく、前へ歩む」をテーマとしました。これは機構や会員が全国の皆様にむけて勇気を持って活動を続けていく重要性を込めたものです。

この報告書は、会員をはじめ全国5,500余りの図書館や自治体、警察、経済界、マスコミなど各方面にお送りしていますが、当機構や業界の社会貢献活動への理解を深めていただく一助になればと願っております。

平成25年7月吉日
全日本社会貢献団体機構
事務局長 榊原光裕

AJOSC (All Japan Organization of Social Contribution の略称です)

社会貢献活動年間報告書2012

■発行日:平成25年(2013年)7月25日

■編集・発行:全日本社会貢献団体機構

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町16市ヶ谷見附ハイム103

<http://www.ajosc.org>

■編集協力:株式会社エム・シー・エー

■印刷:ヨシダ印刷株式会社